

任意座標求積表

地番	757	地積測定公差 ±1.70 m <sup>2</sup> (精度区分: 甲2)	
測点	X	Y	Y (X-X)
E1	1004.217	1012.854	-26.949
E2	1003.138	999.838	24.824
E5	1029.041	997.724	26.949
E6	1030.087	1010.637	-24.824
			公簿面積より -0.10m <sup>2</sup>
			現況面積 337.906373
			公簿地積 338.00 m <sup>2</sup>
			坪数 102.24 坪

地番	758	地積測定公差 ±1.71 m <sup>2</sup> (精度区分: 甲2)	
測点	X	Y	Y (X-X)
E2	1003.138	999.838	-27.011
E3	1002.030	986.782	24.807
E4	1027.945	984.732	27.011
E5	1029.041	997.724	-24.807
			公簿面積より +0.38m <sup>2</sup>
			倍面積 -679.466360
			現況面積 339.733180
			公簿地積 339.35 m <sup>2</sup>
			坪数 102.65 坪

現況測量図

S=1:250



石狩市口南〇条〇丁目〇〇番・〇〇番



(塩ビ管内のため写真撮影不可)

Ⓐ E6~E1の境界線付近に当該地住宅の車庫及びコンクリート塀、隣接地住宅の車庫及び樹木がある(樹木の枝張りは剪定済み)

Ⓐ-1



Ⓐ-2



Ⓑ E3~E2~E1の境界線付近に当該地住宅のコンクリート塀及び生垣がある

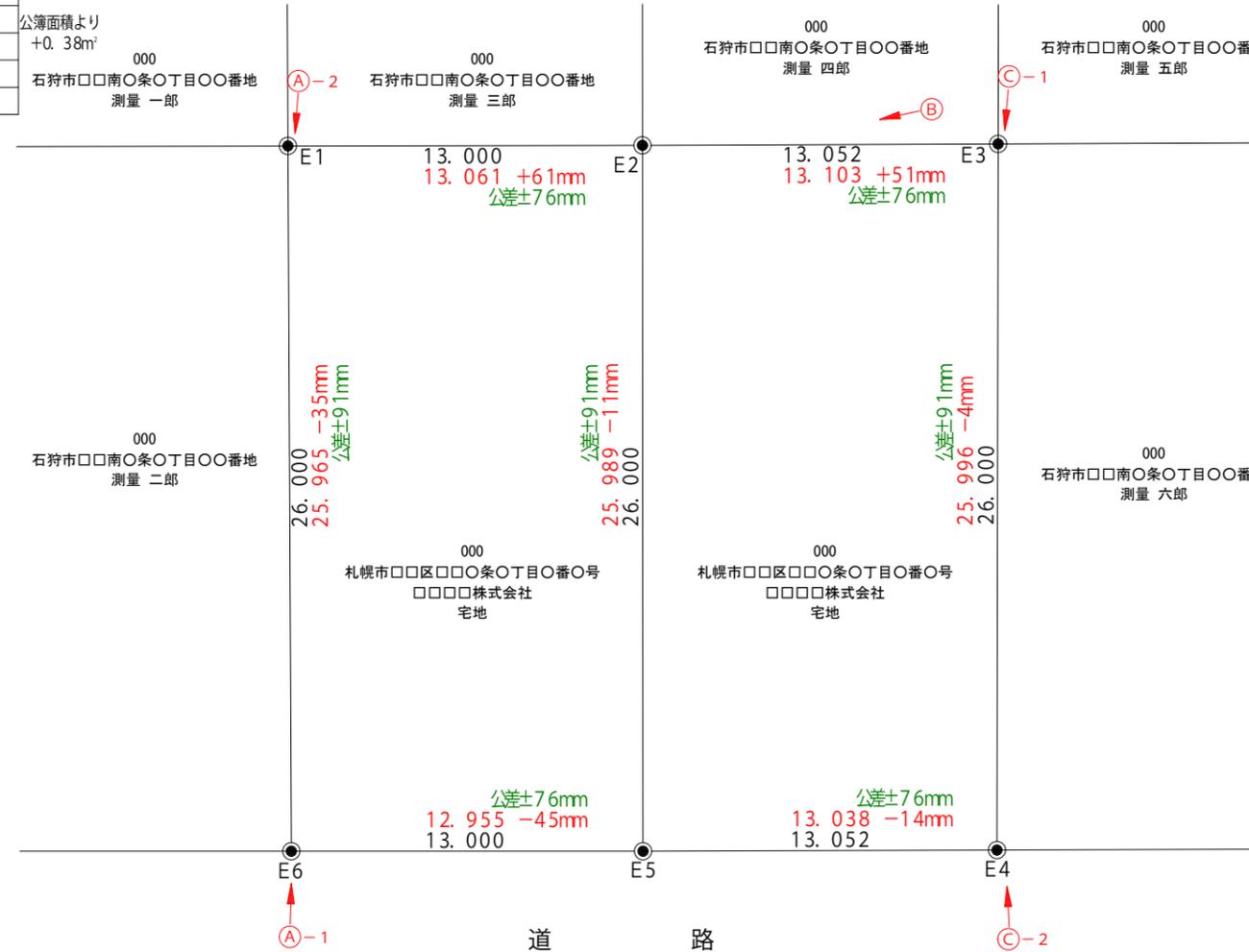


Ⓒ E3~E4の境界線付近に当該地住宅のコンクリート塀、東側隣接地の南側に土留(H鋼・コンクリート板)、北側に融雪槽(仕切石囲い)がある

Ⓒ-1



Ⓒ-2



凡例

- 〇〇〇. 〇〇〇・・・公図・公簿
- ・・・既設境界標
- 〇〇〇. 〇〇〇・・・検測辺長

※ 本図は任意座標による現況測量である為、既存の境界標で囲まれた面積と距離のみを測量し、基準点観測による位置誤差については確認しておりません。よって確定測量を実施しなければ正確な位置誤差及び越境状況は確認できません。  
また、境界標の有無を確認する目的で調査している為、この測量で敷地内残存物や地下埋設物の確認はしておりません。